

宇土市ため池ハザードマップ

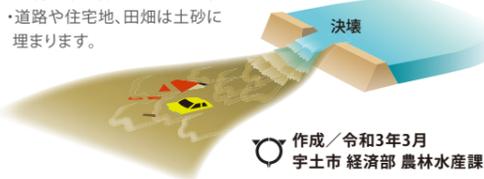
立岡(山田)池

このマップは、晴天時の地震により、ため池が決壊した場合にどのような被害になるかを知るために、立岡(山田)池が決壊し、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定しています。

災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

もし、ため池が決壊したら...

- ・大量の水や土砂が濁流となって、瞬時に押し寄せます。
- ・建物や車は押し流されます。
- ・道路や住宅地、田畑は土砂に埋まります。



作成/令和3年3月
宇土市 経済部 農林水産課

凡例

緊急避難場所・避難所

- 緊急避難場所 災害の危険から一時的に逃げるための場所。
- 避難所 被災者が避難生活を送るための施設。

福祉避難所(※地図上に赤字で記載)

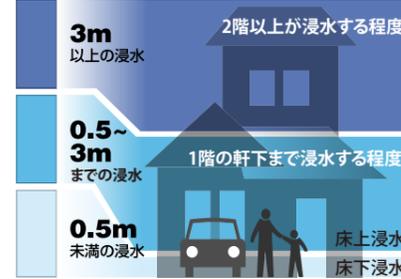
高齢者や障がいがある方など、一般の避難所では対応が困難で、特別な配慮を必要とする方を対象に開設します。

警察 消防 社会福祉施設

◎市役所・支所 主要な道路

- ため池・河川 到達時間
- 市町村界 土石流特別警戒区域 土石流警戒区域 急傾斜特別警戒区域 急傾斜警戒区域 地すべり警戒区域

浸水の深さ



状況に応じた避難をしよう

ため池決壊による浸水の深さを想定した避難の流れ

【マップを確認】

●想定される浸水の深さによって、避難方法は異なります。

●このマップで、自分の家で想定される浸水の深さを確認し、避難の方法を考えましょう。

【浸水の深さ】

3m以上の浸水
●2階以上が浸水
●水流が強い場合には、木造住宅が倒壊する危険がある

0.5~3m未満の浸水
●床上浸水
●1階以上が浸水
●強い水流の中を歩くことは危険

0.5m未満の浸水
●床下浸水
●大人のひざ程度
●浸水の深さがひざになると、歩行は危険

【判断】

必ず

少なくとも

必ず

【どこへ】

浸水しない場所
(緊急避難場所、道路、空き地、高台など)
●安全な場所へ避難する
●立ち退き避難(水平避難)

自宅の2階
危険のない近くの高い建物
●自宅や近くの丈夫な建物の2階以上にとどまる
●垂直避難

自宅にとどまる
●むやみな移動はかえって危険
●屋内安全確保



【どうやって】

- 歩きやすい服装
- 徒歩で避難
- お年寄りなどの避難に協力を
- 事前に避難先を話し合う

- 水、食べ物、簡易トイレ、懐中電灯、ラジオ、貴重品などを2階に持って上がる
- 近所のお年寄りもご一緒に

- こんなときは避難しましょう
・大規模な地震が発生したら(2~3日後までは警戒が必要)
・集中豪雨、長雨のとき
・避難勧告、避難指示(緊急)が発令されたら

最新情報の入手先 (インターネット)

宇土市役所

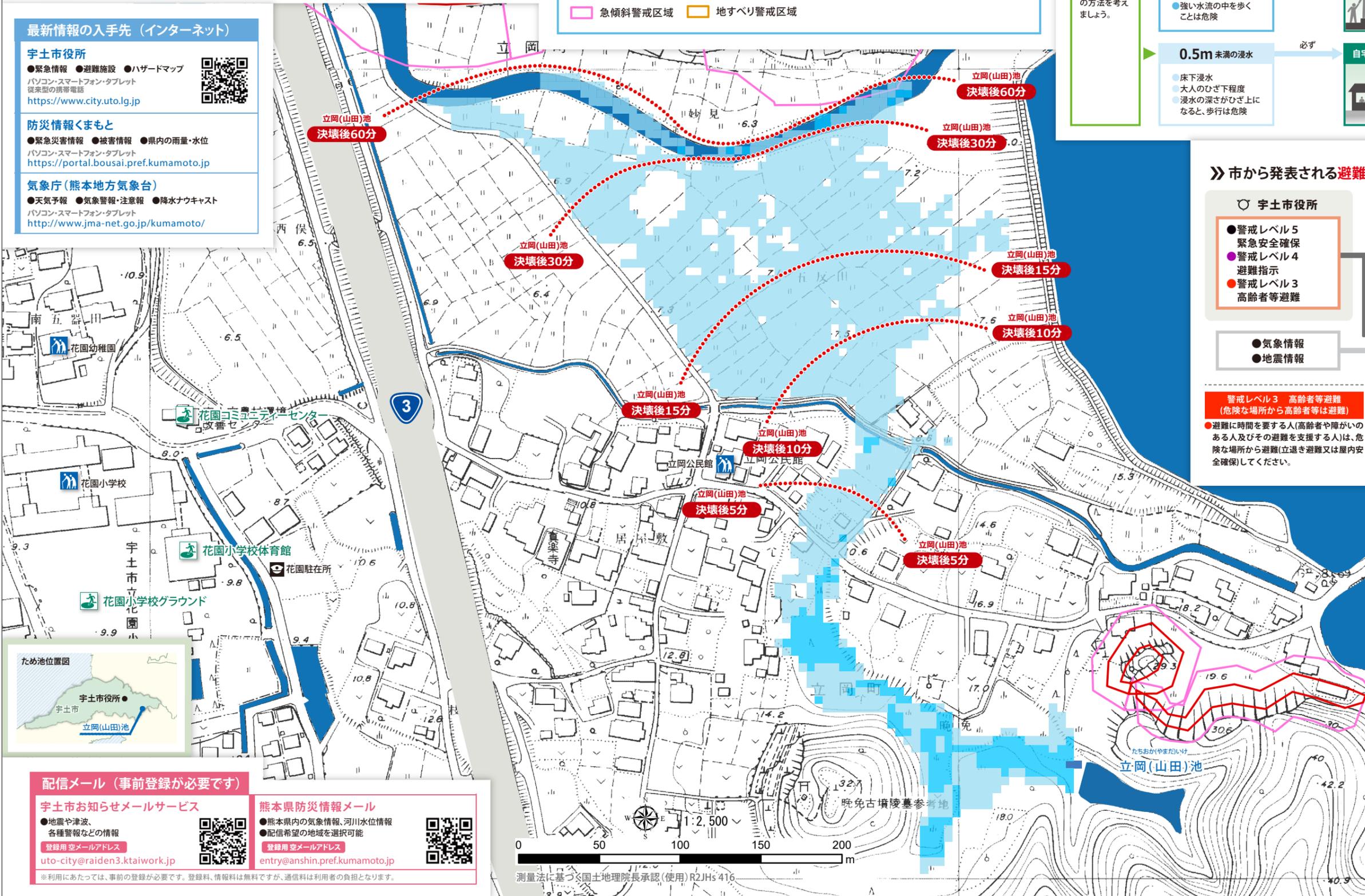
- 緊急情報 ●避難施設 ●ハザードマップ
- パソコン・スマートフォン・タブレット 従来型の携帯電話
- <https://www.city.uto.lg.jp>

防災情報くまもと

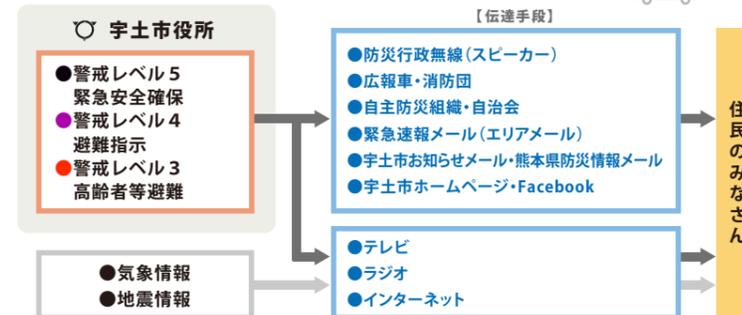
- 緊急災害情報 ●被害情報 ●県内の雨量・水位
- パソコン・スマートフォン・タブレット
- <https://portal.bousai.pref.kumamoto.jp>

気象庁(熊本地方気象台)

- 天気予報 ●気象警報・注意報 ●降水ナウキャスト
- パソコン・スマートフォン・タブレット
- <http://www.jma-net.go.jp/kumamoto/>



市から発表される避難情報と伝達経路



- 警戒レベル3 高齢者等避難** (危険な場所から高齢者等は避難)
●避難に時間を要する人(高齢者や障がいのある人及びその避難を支援する人)は、危険な場所から避難(立退き避難又は屋内安全確保)してください。
- 警戒レベル4 避難指示** (危険な場所から全員避難)
●危険な場所から全員避難(立退き避難又は屋内安全確保)してください。
- 警戒レベル5 緊急安全確保** (命の危険 直ちに安全確保!)
●避難所への立退き避難ができて危険である場合、緊急安全確保してください。

いざというときの緊急連絡先

- 消防** 火事・救助・救急 **119** (局番なし)
- 警察** 事件・事故の通報 **110** (局番なし)
- 宇土市役所 (代表) **0964-22-1111**
- 宇城広域連合消防本部 **0964-22-0554**
- 宇城警察署 **0964-33-0110**
- 九州電力 宇城営業所 **0120-986-605**
- NTT 西日本 **113** (局番なし)
- ガス ※販売店の電話番号を記入してください。

災害時の安否確認

災害時には、電話やインターネットを利用して、被災地にいる方の安否確認を行うことができます。

- 電話からは **災害用伝言ダイヤル 171** (局番なし)
- パソコン・スマートフォン・携帯電話からは **web171**
- <https://www.web171.jp>

防災行政無線が聞き取れなかったとき

防災行政無線(スピーカー)からの放送内容が聞き取れなかった場合、その日の放送内容を電話で確認することができます。

- 宇土市防災行政無線電話応答装置 **0964-23-6186**
- ※電話料金は、自己負担となります。

配信メール (事前登録が必要です)

宇土市お知らせメールサービス

- 地震や津波、各種警報などの情報
- 登録用空メールアドレス uto-city@raidan3.ktaiwork.jp
- ※利用にあたっては、事前の登録が必要です。登録料、情報料は無料ですが、通信料は利用者の負担となります。

熊本県防災情報メール

- 熊本県内の気象情報、河川水位情報
- 配信希望の地域を選択可能
- 登録用空メールアドレス entry@anshin.pref.kumamoto.jp